# 平成二十六年度が歳入・歳出予算を可決

### 予

## 算総額 六十三億七千五百万円

百三十五回通常組合会で審議決定した。 平成二十六年度の事業計画、歳入歳出予算が、第百六十一回理事会、 第

予算総額は対前年度比7・9%と減額となる。

### …… 歳入の主なもの ……

皆様からいただく保険料で歳入の約

●国民健康保険料 35億8千万円

### 56%を占める

### 2国庫支出金 15億2千万円

金等の支払に対して、32%(法人事業所 の被保険者は13%)の割合で国から支給 組合が支払う医療費、各納付金、支援



される補助金

### …… 歳出の主なもの ……

### **○**保険給付費 30 億 円

1億1千万円ほど増額となる。 の約47%を占める。前年度と比較して 主に医療費給付の7割分となり、歳出

### ②後期高齢者支援金 10億7千万円

するものであり、前年度と比較して約 7千万円の増額となる。 75歳以上の方の医療費4割分を支援

### **⑤前期高齢者納付金 2億8千万円**

あり、 各保険者間で財政調整をする制度で 全国平均年齢よりも若い被保険

> 額となる。 もの。前年度と比較して2千万円の減 者の割合に応じて組合が国に納付する

### **4**介護納付金 5億5千万円

なる。 前年度と比較して約3千万円の増額と 64歳)の人数に応じて国に納めるもの。 して、介護保険第二号被保険者(40歳~ 全国一人当たりの介護医療給付費に対

### **5**保健事業費 3億2千万円

予防にかかる費用。 ク等補助金」、「薬品等の配布」など疾病 主に「特定健康診断補助金」、「人間ドッ

### **⑥総務費** 1億3千万円

費、事務執行にかかる経費。 理事会・組合会の経費、事務局の人件

### ✓予備費 8億9千万円

する。 となり、 支出の予備。歳入との差額が予備費 各予算が不足した場合に流用

### 平成26年度

### 歳入歳出予算

### (歳入)

	(成人)		単位:千円
	款	項	金 額
	1. 国民健康保険料	1. 国民健康保険料	3,575,637
	2. 使用料及び手数料	1. 手数料	25
	3. 国庫支出金	1. 国庫負担金	12,781
		2. 国庫補助金	1,504,203
	4. 前期高齢者交付金	1. 前期高齢者交付金	1
	5. 県支出金	1. 県補助金	4,500
	6. 共同事業交付金	1. 共同事業交付金	105,000
	7. 財産収入	1. 財産運用収入	10,000
	8. 寄附金	1. 寄附金	1
	9. 繰入金	1. 準備金繰入金	1
	10. 繰越金	1. 繰越金	1,158,000
		1. 加算金、延滞金及び過怠金	152
	11. 諸収入	2. 預金利子	2,520
		3. 雑入	2,602
	歳	入合計	6,375,423

### (歳出)

( 歳出 )		単位:千円
款	項	金額
1. 組合会費	1. 組合会費	4,402
2. 総務費	1. 総務管理費	121,852
	2. 徴収費	3,001
	3. 趣旨普及費	10,001
	1. 療養諸費	2,716,753
	2. 高額療養費	186,001
3. 保険給付費	3. 移送費	1
	4. 出産育児諸費	65,035
	5. 葬祭諸費	4,600
	6. 傷病手当金	33,000
4. 後期高齢者支援金	1. 後期高齢者支援金	1,070,100
5. 前期高齢者納付金等	1. 前期高齢者納付金等	280,100
6. 老人保健拠出金	2. 老人保健事務費拠出金	40
7. 介護納付金	1. 介護納付金	547,000
8. 共同事業拠出金	1. 共同事業拠出金	115,100
0. 但随声光速	1. 特定健康診査等事業費	24,500
9. 保健事業費	2. 保健事業費	299,076
10. 基金積立金	1. 基金積立金	2
11 = +	1. 償還金及び還付加算金	1,002
11. 諸支出金	2. 延滞金	1
12. 予備費	1. 予備費	893,856
歳と	出合計	6,375,423

### 平成26年度

### 予算グラフ

